

オムロンのレーザーマーカなら印字不良がゼロです！

課題

Qスイッチ方式のレーザーマーカは、まれにカスレたり、部分的に抜けたりするので、廃棄や、残業・休日出勤での印字し直しが必要。

解決案

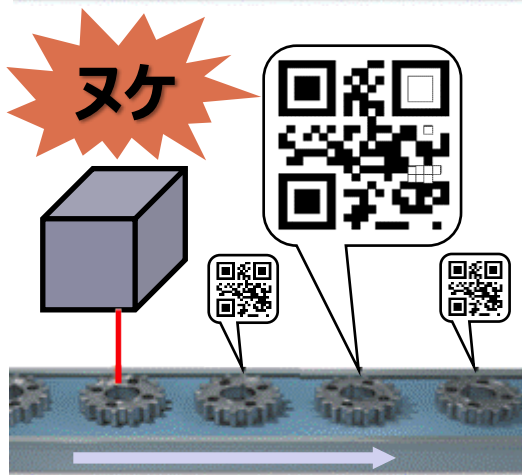
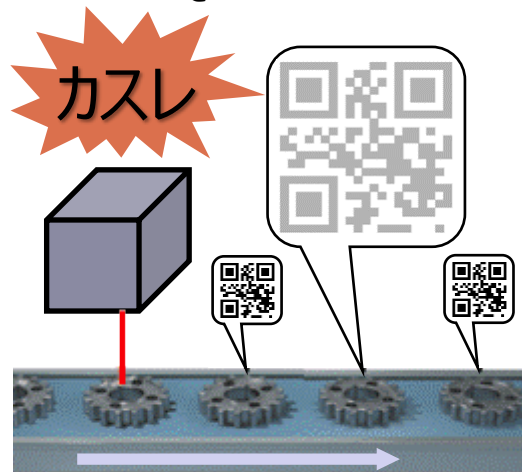
QスイッチレスのオムロンのMX-Z2000Hシリーズなら、突発的なカスレやヌケの無いマーキングを提供します！



オムロン製レーザーマーカの特長

From

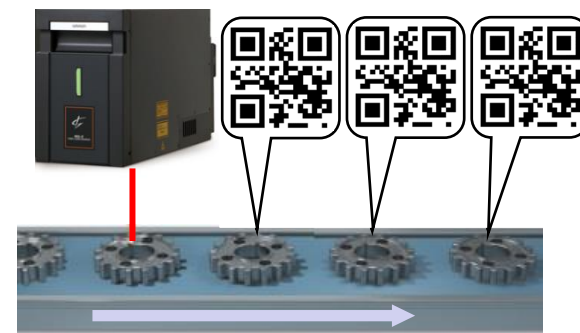
一般的なQスイッチ方式では…



* 多くのお客さまより教えていただきました。

To

オムロンはQスイッチレス。
カスレ・ヌケはおこらず、

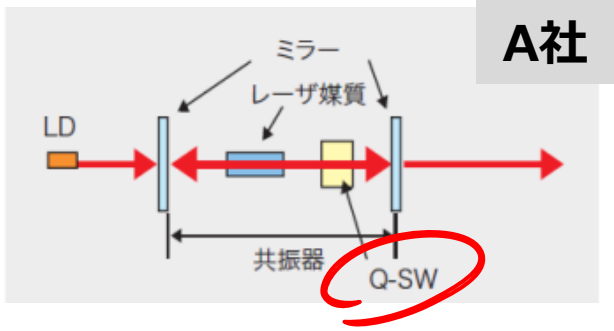


あるお客さまでレーザーマーカメーカー各社の流動評価を実施。結果、Qスイッチ方式では2%超の印字不良が発生。

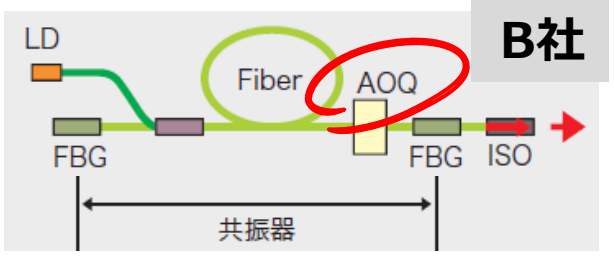
500[円/個 商品として]
× 1,000[個/日 生産の場合]
× 2[%の不良率なら]
× 25[日/月 稼動]×12[カ月]
= 300[万円/年]
のコスト削減！

レーザ方式の違いについて

**不安定な
Qスイッチ(Q-SW)あり**



A社

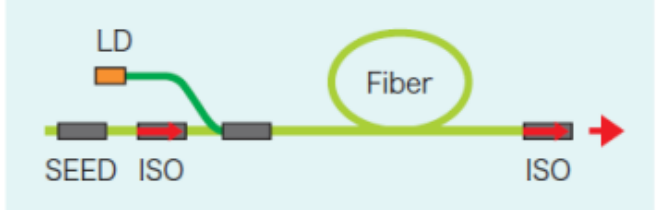


B社

AOQ : Acousto-Optic Q-switch
音響光学効果を用いたQスイッチの一種。

一般的な固体レーザはミラー等を使用し、レーザを共振させて増幅、Qスイッチをオンオフすることでレーザを出力します。この方式では高品質かつ自由度の高いレーザは困難で、信頼性・耐久性にも課題がありました。オムロンはMOPA方式オールファイバレーザで共振器構造をなくし、高いビーム品質、高安定、長寿命かつ高い自由度を実現しました。

Qスイッチ(Q-SW)なし



オムロンの方式は、極めて高い信頼性が要求される、ミリタリーや光通信で用いられています。

某大手メーカー様レーザマーカ導入前
2 DC印字評価結果データ

メーカー	印字数	読取り不良数	不良率 [%]
A社	191	5	2.6
B社	106	24	22.6
オムロン	241	0	0

~MX-Z2000Hは 印字スペック&機能が充実~

- ・スタンダードモードとエネルギーエンハンスモードの二つのモードで微細から深彫まで自在な印字を実現
- ・高精度Z軸可変システムで円錐・球面など3D形状への印字が自在
- ・G-DAC機能で高速でも文字がくずれず綺麗に印字
- ・耐環境IP65ヘッドで粉塵や水がかかる環境でも安定稼働